

発展課題6年生

☆まず、基本課題に取り組みましょう。

発展課題に取り組むことができたなら、5月18日(月)・19日(火)の分散登校の時に提出

1 算数 作問さくもん「自分で算数の問題を作る発展学習」

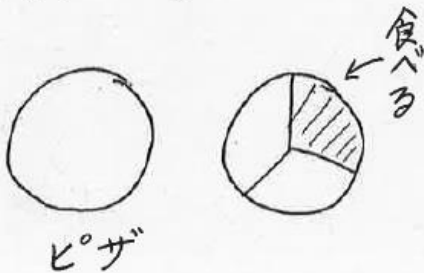
- (1)教科書とノートと筆記用具(定規等も)を用意する。
- (2)問題作りの2パターンのうち、どちらか一つを選ぶ。 → 2パターンは(8)で説明。
- (3)どちらかのパターンで問題をつくる。
- (4)問題を作る時に、問題をイメージできる絵や図を描く。(絵と問題どちらが先でもよい。)
- (5)自分で問題を解く。(必ず式、筆算等、答えを書く)
- (6)自分で赤ペンで丸をつける。(どんどん電卓等を活用する。)
- (7)丸を付けた時、問題の意味や数値、単位等が正しくなかったら問題そのものを赤ペンで直す。
- (8)作問の2パターン

式決めパターン

- ①最初に式を決める。
- ②その式になる問題をつくる。
- ③問題をイメージできる絵や図を描く。(②と③は、どちらが先でも同時でもかまいません。)
- ④問題を解く。
- ⑤赤ペンで丸をつける。
- ⑥正しくないところを直す。

<例>

☆ $1 - \frac{1}{3}$ の式になる作問



たろうくんは、1枚のピザの
 $\frac{1}{3}$ を食べました。
残りはどれだけですか？

<式> $1 - \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$

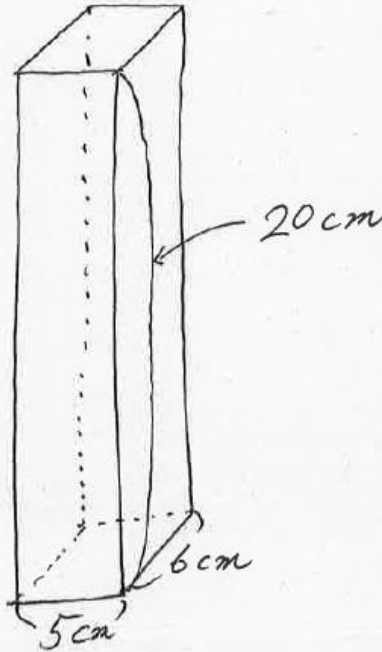
答え $\frac{2}{3}$ 枚

問題決めパターン

- ①最初に教科書に出ている問題を選ぶ。(教科書の問題のページ数と問題番号を書く。)
- ②その式問題と同じような問題をつくる。
- ③問題をイメージできる絵や図を描く。(②と③は、どちらが先でも同時でもかまいません。)
- ④問題を解く。
- ⑤赤ペンで丸をつける。
- ⑥正しくないところを直す。

<例>

☆ P26 ②と同じタイプの作問



左のような直方体の体積を求めましょう。

<式>
 $5 \times 6 \times 20 = 30 \times 20$
 $= 600$

答え 600 cm³

作問は、楽しいだけでなくとても深い学びの発展課題です。
最初は、簡単なものからやってみるといいですよ。
大切なことは、イメージをふくらませる絵や図を描くことです。
絵を描くことで、自分のイメージがふくらみ、間違いに気づいたり
数値や単位についての理解が深まります。
自分で問題を解いて、確かめる所までできたら最高です！
レッツチャレンジ！

